

KSKQ まほろば会報

NO.115 2024年10月3日
毎月3日発行 定価1部200円
編集人 特定非営利活動法人
奈良県精神障害者家族会連合会 (まほろば会)
〒630-8357 奈良県奈良市杉ヶ町 20-2
更谷アパート1階西
TEL 090-9213-2731 FAX 0742-51-5506

第16回全国精神保健福祉家族大会

みんなねっと北海道大会 オンライン参加のご案内

《対話を家族のものに = 孤立から支援の輪の中へ真のつながりを求めて》

日時 10月12日(土) 10:00 ~ 14:00
参加方法 北海道大会全体会を映像視聴します。
会場 大和郡山市民交流館 2F 多目的ルーム
申し込み 090-9213-2731 (まほろば会)



10:50 基調講演 「自分自身とともに」
～リソース当事者家族の経験の可能性むかい～
講師 向谷地 生良氏 浦河べてるの家 理事長
12:40 特別講演 「家族会の可能性～変革は小さな声から」
講師 伊藤 千尋氏 淑徳大学准教授

講演 & 映画のご案内 主催 なゆたの会 サークルN

『私たち精神障がい者の解放と連帯』

～ 多様性を認め合う社会に ～

日時 11月2日(土) 12:30 ~ 17:00
会場 奈良県社会福祉総合センター 6階大ホール
近鉄 畷傍御陵前駅 徒歩3分



講師 崔 秀賢 先生 精神科医 京都いわくら病院

映画 「ボブという名の猫」

参加無料・申込不要 問い合わせ 0744-23-0745

はーとふるフェスタ 11月16日(土) 10:00~15:00 入場無料

会場 片桐地区公民館 奈良交通「片桐小学校」バス停すぐ 駐車場あり

はーとふるフェスタは、障害のあるなしにかかわらず、いろいろな人が気軽に集える場としてお祭りを開催しています。こどもからおとなまで楽しめます。お誘いあわせの上、お気軽にご参加ください。



主催 はーとふるフェスタ実行委員会 電話 0743-54-3977 (地域包括支援センターふらっと内)

1991年9月3日 第三種郵便物承認 毎月(1, 2, 3, 5, 6, 8)の日に発行

奈良県障害者福祉連合協議会が来年度予算の要望書を提出

9月18日、奈良県障害者福祉連合協議会は、県障害福祉課 島岡課長・坂本課長補佐・有田係長が立会いのもと、奈良県に来年度の障害関係施策の予算要望書を提出しました。

当協議会からは、奈良県精神障害者家族会連合会、奈良県手をつなぐ育成会、奈良県障害者協議会、奈良県心身障害者施設連盟、きょうされん奈良支部、奈良県知的障害者施設協会、奈良県重症心身障害児(者)を守る会、奈良県社会就労事業振興センター、奈良県障害者の生活と権利を守る連絡会が参加しました。(紙面の都合で要望書の前文と精神障害者関係の要望項目の⑧のみ掲載)

奈良県知事 山下 真 様

令和6年9月18日
奈良県障害者福祉連合協議会
会長 大久保 浩

令和7年度にむけて奈良県障害福祉関係施策・予算要望書

日頃より奈良県の障害者福祉施策推進に努力されていることに感謝申し上げます。

さて、「優生保護法」裁判は、障害当事者、家族や多くの関係者、市民が訴える中で、最高裁判決が出されました。この判決は、障害のある人への偏見・差別が根強く残っていることや国をはじめ行政の障害者施策推進が一層必要であることを示しました。

4月からの報酬改定は、「成果主義」「時間単位報酬」等が強化・導入され、生活介護事業では、減収に追い込まれ、経営が一層苦しくなっていると聞いています。

奈良県では、来年度から始まる「奈良県障害者計画」の作成が進んでおり、こういった計画が出されるのか、期待をもって見守っているところです。また、また、コロナ感染症への不安、物価高騰への対応、障害ある人や家族、障害者福祉施設での困難や不安は続いているといえます。

そうした中で、奈良県内の障害者12団体で組織している私たち奈良県障害者福祉連合協議会は「障害があっても安心して地域や施設でみんなと同じように生活できる」ために、来年度に向けて県の障害者施策への要望をまとめました。また今年度は要望項目をできるだけ絞っています。

県におかれましては、実現にむけ、前向きなご回答をいただきますようお願いいたします。

要望項目 ⑧ 精神障害者へ施策を進めてください。

- ・奈良県精神障害者施策推進協議会に当事者の参加をお願いしたい。
- ・人権に配慮しつつ、必要な医療にアクセスでき、保健所が主体的に関わる制度として、アウトリーチ事業を創設してください。
- ・業務内容が多岐にわたる市町村委託相談体制の推進、強化していただきたい。
- ・県委託「家族相談支援事業」では、相談員養成やスキルアップ研修など費用が必要です。委託費を引き上げてください。

まほろば会は、⑧項の精神障害者施策の要望などについて、次の通り意見を述べました。

奈良県施策推進協議会への当事者の参加について、障害者権利条約は「当事者のことは当事者抜きには決めないでください」が原則である。にもかかわらず、精神障害者と知的障害者は外されている。精神障害者を参加させるべきである。アウトリーチチームの創設については疾病対策課と懇談を重ねてきた。2025年度予算で実現をお願いしたい。障害者に寄り添う支援条例が施行された。精神保健福祉法の改正により、市町村の精神保健福祉法の改正で相談支援体制の整備が明記された。保健所が市町村との連携・協力を強化して寄り添う支援条例が実効性のあるものにしていただきたい。家族による電話相談事業の経費は、委託費を超えており改善を求める。

奈良市保健所の家族教室参加者との交流会を開催

9月22日日曜日の午後、奈良市の家族会「ともしび会」は奈良市保健所が実施した家族教室に参加した家族との懇談会を開催しました。参加者は、ともしび会から森田会長など10名、家族教室参加者で家族会未加入者は3名、合計13名が参加しました。

懇談会の前半は、テーブルを背後に片付けて、全員が椅子に座って輪になり自己紹介。自己紹介の前に、自己紹介で話すことの4項目が記載されたA4のメモ用紙が配布されました。メモ用紙には、1、呼ばれたい名前、2、病気の家族について、3、どうして家族教室に参加されましたか、ともしび会の会員は、なぜ家族会に入会されましたか、4、今日、知りたいこと、聞きたいこと、が記載されており、10分ほどかけて各自が話す内容をメモ用紙に記載しました。

【参加者の自己紹介】

自己紹介の内容は、病気の家族のことに関する話に集中しました。

家族教室に参加された方からは、

- 「子供は28歳。保健所の家族教室を受けて『多分、統合失調症だろう』と思った。2年前、うつ状態になりうつの薬を飲んだが、その後、まとまりのないことをしゃべり続けたので救急車を呼んだが乗車を拒否。主人が警察に搬送し、医療保護入院になった。退院後、統合失調症の薬を飲んでいるが、動き辛く、うまく話すことも出来なくなった」。
- 「3人きょうだいの長女、高校生の時に母親が発病、母は現在大阪で独り住まい。B型支援事業所に通所している。情報もあまりなく、誰にも相談できない」。
- 「娘が子育て中に精神科病院に入院、退院後の困りごとについて、どうしたら解決できるのだろうか」。などが話

されました。

ともしび会の会員からは、

- 「退院後、薬を飲んでほしいが、飲むとしんどくなるので飲みたがらない」。
- 「娘が17歳で発病、現在32歳。こもれびに通所、市民だよりを見て家族教室に参加。今日は皆さんと交流できればと思って参加した」。
- 「娘は48歳。結婚して娘の夫が札幌へ転勤。元気がなくなり、うつ病で実家へ戻ってきた。娘の夫は他人になりたいと言っていたが、2年前に死亡。孫は18歳。現在3人で暮らしている。主治医からは統合失調症です、入院が必要と言われた。本人は、スマホで調べて統合失調症ではない、と入院を拒否」。などの様子が話されました。

【自己紹介後のグループワーク】

休憩を挟んで後半は、4~5名のグループに分かれて約40分間懇談会を開催し、その後、各グループから概要報告がされました。

第1グループから、「3人きょうだいの長女が、現在はきょうだい3人がそれぞれ独立しているが、母とどのように接したらよいのか分からないことに対して、お母さんの一人住まいを支えてくれている支援者に会って相談することなどを話し合った」。

第2グループから、「48歳の娘と18歳の孫と3人で暮らしているお母さんが、本人は病識がなく、カードで突発的な買い物をする。本人が病識を持つためにどこから取り組むかについて話し合った」。

第3グループから、「医療保護入院して退院後、薬の副作用で苦しんでいる子供の治療について、お母さんは、主治医に聞くと『うるさい

家族』と思われると考えていたが、ワーカーに相談して、他の医師に家族の不安を話しても良いことが理解できた。本人の金銭管理、どうすれば管理できるようになるのかも課題」

なお、懇談会終了後、相談依頼のあった家族とそのお子さんの話を、森田会長と奥田がオープンダイアログ方式でお聞きしました。

懇談会の最後にアンケート調査への協力と共に、ともしび会報及びまほろば会報に懇談会の報告記事を掲載することについて理解を求めて終了しました。

毎年、奈良市の保健所は、市民だよりで精神障害者を支える家族に参加を呼び掛けて、家族教室を開催しています。参加された家族の何人かは家族会につながってくれています。

精神障害者の家族による家族のための電話相談 お気軽に電話ください
☎ 0742-51-5506 月・金曜 (休日/祝日はなし) 午前 10:30~午後 3:00

～9月家族会活動短信～

- ★**ともしび会** 9/22 13名 保健所の家族教室 参加者より見学3名をお迎えした交流会。見学者の方を中心に悩みや家族としての想いを話し合いました。
- ★**ひだまり会** 9/21 9名 2024 開始の生駒市第7期障害福祉計画について論議しました。計画ばかりで一向に進展のない拠点事業の具体化を目指し、引き続き要望活動をする必要を確認しました。当事者が好きなことをして暮らすことが、症状を和らげている経験を話し合いました。
- ★**さくら会** 社会福祉法人「萌」と利用者家族懇談会を開く。各事業所紹介後に家族 30 名が 6 班に分かれ、事業所職員と懇談しました。
- ★**天理こころの会** 9/11 8名 会長が都合で欠席となりました。参加者がそれぞれに近況を報告して、みんなで話し合いました。
- ★**西和家族** 9/28 7名 まほろば連絡会の報告と近況報告。会員歴 21 年で体調を崩されていた 80 代の男性の会員さんが、久しぶりに参加されました。50 代の息子さんは措置入院中。退院希望が強く“生活支援センターぽると・ベル”の相談員の方とグループホームを検討しているとの報告がありました。
 9/21 当事者会「虹の会」主催の「家族会との懇談会」に会員 2 名参加。親と子供の想いは違う・親亡き後は入院せず地域で生活する能力を養う等のお話をお聴きし勉強になる場となりました。笑いあり楽しい雰囲気

- 談会で次回の開催を約束して終了しました。
- ★**すみれ会** 9/15 8名 高田市のイベントに萌の施設がバザーで出店するので、すみれ会も参加を決める。3市1町で行っている家族教室の 10 月、11 月の「成年後見人制度」、「相続」のお話も親亡き後の参考になるので参加をすることに。その後近況報告をする。
- ★**のぞみ会** 9/15 12名 のぞみ会の会員にアンケートを実地するかどうかを話し合った結果、実地する事になりました。その後、家族の近況報告について話し合いました。
- ★**ひまわり会** 9/11 まほろば会報 9 月号の「2025 年予算要望、交渉過程」を皆で読み合わせ理解を深めました。
- ★**こすもす会** 9/19 4名参加 医療保険の説明を学習しました。高齢者や障害者は生命保険に入りにくいです。
- ★**松葉会** 9月11日(水)8名参加 病院の精神保険福祉士との交流会をオンラインで行いました。退院後の住まいや生活について、一緒に考え住まいの場所への見学にも付き添っている事など伺いました。
- ★**あらくさ会** 9/21 8名 近況報告や困りごとを話し合う。厳しい状況の家庭が複数。改善方法はあるが、本人の理解や納得がなければ進められない。見守る辛さがある。基幹相談支援センターに相談に行く予定者が、その内容を報告。意見を出し合い補充した。

まほろば連絡会・家族会の開催予定

家 族 会	10 月	11 月
まほろば会 090-9213-2731)	12日(土)14:00 大和郡山市 市民交流館	9日(土)13:30 大和郡山市 市民交流館
ともしび会 070-2376-7641)	20日(日)13:30 生涯学習センター	17日(日)13:30 生涯学習センター
ひだまり会 0743-78-0885	19日(土)13:30 ららポート	16日(土)13:30 ららポート
さくら会 0743-54-6375	31(木)14:00 家族教室 市民交流館 <small>統合失調症&気分障害</small>	17日(日)13:30 三の丸会館 講演会
天理こころの会 090-6732-6317	9日(水)13:30 桑サロン	13日(水)13:30 桑サロン
西和家族会 0745-74-6203	26日(土)13:30 王寺町 やわらぎ会館	23日(土)13:30 王寺町 やわらぎ会館
すみれ会 090-9889-7984	20日(日)13:30 大和高田市中央公民館	17日(日)13:30 大和高田市中央公民館
のぞみ会 090-1713-0241	6日(日)13:30 奈良県心身障害者福祉センター	10日(日)13:30 青垣生涯学習センター
ひまわり会 080-3030-5989	休 会	13日(水)13:30 榛原保健センター
家族会 秋桜 0747-52-5407	19日(日)13:30 地活センター のどか	21日(木)13:30 地活センター のどか
松葉会 0743-54-6375	12日(土)10:00 みんなねっと全国大会オンライン参加	13日(水)13:30 あらくさサロン
あらくさ会 080-1408-6741	19日(土)10:30 吉田病院 きすな	16日(土)10:30 吉田病院 あらくさ喫茶室